

Common Subjects

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02RA101	研究発表と討論	2	1.0	2・3	春ABC	水2		水野 聖哉	自分自身の研究計画や研究成果について、英語で発表し、当該分野の世界の状況をふまえて考察できるとともに、ヒューマンバイオロジーの広い分野の英語での研究発表を理解し、英語で討論する。	英語で授業。
02RA115	国際研究室ローテーション上級コース	3	10.0	3 - 5	通年	随時		鶴田 文憲	ヒューマンバイオロジー学位プログラムの担当教員が主催する海外の研究室のうち、学生自身が興味ある1?2の研究室を選択し、その研究室で8週間以上博士論文研究の一部を実施し、研究の目的や研究の進め方、得られた研究成果、今後の研究方針について派遣先の指導教員ならびに帰国後に研究指導教員と議論する。これにより、学位論文作成に多様な研究遂行能力や結果の評価能力を習得する。学生からの活動報告ならびに派遣先の教員からの評価に基づき、教務委員会が研究指導教員の研究室の研究内容との相違を含めた派遣の必要性・意義、活動内容、成果について総合的に評価を行う。	OBTX061と同一。 英語で授業。 対面
02RA116	海外企業におけるインターンシップ上級コース	3	10.0	3 - 5	通年	随時		高橋 智	本コースでは、インターンシップが可能な海外企業を自ら探すことから始まり、ビジネスチャンスにつながる知識と方策を実践により身につける。さらに、インターンシップの計画について海外企業と交渉したうえで設定し、これを実施する。授業から得られた科学的知識を実際の業務経験に統合することが期待される。そのうえで、基礎研究、応用研究の成果が、社会実装にどのようにトランスレーションされるかの実践を通して理解を深める。	OBTX063と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 ※授業形態（対面もしくはオンライン）：受入企業先 指導教員による。
02RA117	適正技術上級コース	3	10.0	3 - 5	通年	応談		入江 賢児	適正技術教育から得られた実践的なスキルに基づいて、学生が対象となるコミュニティ（途上国や国内過疎地域など）で新しいビジネスを開始するためのトライアルを行う。現地（途上国、国内過疎地域）のニーズ、文化、環境、人などを考慮したうえで、現地の人に必要とされる最善の技術を創出する。それにより、これからの社会で必要とされる問題解決力、現場対応力、起業力を身につける。 1. 適正技術の科目の履修に必要な基礎知識（適正技術教育、途上国や過疎地域の現状、フィールド活動等）について、講義と討論により学修する。 2. 現地（途上国、国内過疎地域）のニーズ、文化、環境、人などを考慮したうえで、現地の人に必要とされる最善の技術を創出する。	OBTX065と同一。 英語で授業。 対面 ※授業形態の詳細については、科目担当教員に問い合わせること。 ※履修生には、OBTX045 適正技術 科目のTA担当を依頼する。
02RA118	起業家マインド育成・実践コース	3	10.0	3 - 5	通年	随時		大根田 修	「起業家マインド育成」で学習した内容をもとに、実際の起業案を作成して発表する。起業案作成に必要な、プロジェクト・マネジメント、市場調査、組織構築、資金計画、スケジューリング、リスク管理、出口戦略などを学習する。教育目標としては、ヒューマンバイオロジー・食と健康に関する特定のテーマに基づいて、起業または実現可能性の高いビジネスモデルを創出できるようになる。また、授業の達成目標はベンチャー企業の起業やビジネスの継続知識・技術を、起業シミュレーションを通じて学習する。具体的にはヒューマンバイオロジー学位プログラムで修得が求められる汎用的知識・能力、特に、ヒューマンバイオロジー・食料健康科学の専門知識の活用、アイデアを具体化・実行する実践力、プレゼンテーションや自己アピールなど表現力、多国籍間における対話・交渉力など統合的プロジェクト・マネジメント力を習得する。	OBTX067と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 ※授業形態（対面もしくはオンライン）については、科目担当教員について問い合わせること。
02RA303	キャリアマネジメント学習	3	10.0	3 - 5	通年	随時		高橋 智	本コースでは、国際社会の中でリーダーとして活躍するために必要なビジネスコミュニケーションスキル、ソーシャルマナーを講義やワークショップにより身につける。同時にチーム管理、プロジェクト管理の基本的知識と方策を、同様に講義やワークショップにより学ぶ。これにより、学生は卒業後のキャリア開発を目的としたインターンシップに参加する準備を整える。また、国際社会において成功する社会的人として必要な実践的な知識を習得することができる。	OBTX069と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 ※授業形態（対面もしくはオンライン）：実習先 指導教員による。

Specialized Subjects

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

02RA306	ヒューマンバイオロ ジー研究 III	3	10.0	3	通年	随時	入江 賢児, 柳沢 裕美, Vogt Kaspar, 阿部 高 志, 本城 咲季子, 深水 昭吉, 加藤 光保, 島野 仁, 柳 沢 正史, 高橋 智, 櫻井 鉄也, 大根田 修, 渋谷 和子, 櫻 井 武, 千葉 智樹, 野村 暢彦, 重田 育照, 丹羽 隆介, 小林 悟, 狩野 繁 之, Lazarus Michael, 坂口 昌 徳, 川口 敦史	学位論文につながる研究テーマについて、研究指 導教員の指導の下で、研究計画を設定し、研究を 遂行する。当該分野の研究の最新の動向を広く理 解するために発表された原著論文に精通するとと もに学会での討論などを通じて、独立した研究者 としての最先端の専門知識を習得する。また、自 らの研究結果を適切に解釈し、必要な技能を習得 して、それを不断に向上させるとともに新たな研 究手法の確立にも励んで研究を進展させるとと もに、論文としてのまとめ方と論文執筆の技能を習 得する。	0BTX219と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目 ※ 授業形態（対面・ もしくはオンライ ン）：指導教員により 異なるので、詳細につ いては各教員へ問い合 わせること。
---------	-----------------------	---	------	---	----	----	--	--	--